

## 「感性ロボティクス」特集号論文募集のお知らせ

感性工学の新しい応用分野の一つとして、近年、「感性ロボティクス」が注目を集めてきています。

高度情報化・情報通信ネットワークの発達と同時に、高齢化が急速に進んできている我が国の社会の将来を考えると、環境に配慮しつつ、また、個人のプライバシーも守りながら、一人ひとりが、安全・安心で、身体的にも快適であると同時に、心の面でも豊かさを感じられる生活を送ることができるようにするための社会基盤技術の確立が喫緊の課題となってきました。

感性ロボティクスの概念と諸技術は、生活空間の中で、人間のパートナーとなる機器・ロボット、人間の知的・身体的な行動を支援する機器、人間を見守る知的な空間、また、人間と人間のシームレスなコミュニケーションを実現する上で、重要な役割を期待されています。

本特集号では、多面的な観点から、「感性ロボティクス」の基本的な概念や諸技術についての深い考察、研究開発の試みなどの論文を集めることにより、新しい分野へのチャレンジを紹介すると共に、この分野の技術課題や技術体系についての認識を共有することをめざします。積極的な論文の投稿をお願いいたします。

**技術分野のキーワード（以下に限定するものではありません）：**

感性の工学的なモデル	センサーと見守り技術
感性のロボティクスのモデル化の手法	空間ロボティクス
ロボットと感性・感情表現	介護・医療などへの応用
ロボットの知的制御	バリアフリー・都市空間設計への応用
人間とロボットのコミュニケーション	ユニバーサルデザインへの応用
人間と人間のコミュニケーション支援	情報サービスへの応用
人間の行動支援	ビジネスへの応用 など。

**締め切り：**2007年4月30日（投稿を受け付け次第、順次、査読に付します）

**論文投稿規定：**一般の和文論文の投稿規定に準じます（投稿時に、「感性ロボティクス特集」と明記してください）。

**特集号担当編集委員：**加藤俊一（中央大学理工学部）[kato@indsys.chuo-u.ac.jp](mailto:kato@indsys.chuo-u.ac.jp)